

船室について

- 全室シャワー・トイレ・冷蔵庫完備です。
- 船室は、上段ベッド付きとなる場合がございます。指定はお受けできません。
- A1、A2、A3、A4、Bクラスのお一人様利用は、ご旅行代金の20%となります。D1、D2は180%です。
- A1、A2、A3、A4、B、D1クラスは、洗浄機能付きトイレを完備しています。
- C1、G、L、Mクラスの1室申し込みでは、洗浄機能付きトイレのオプション申込が可能です（有料）。
- A1、A2、A3、A4、Bクラスのソファは、ソファベッドとしてもご利用いただけます。
- A1、A2、A3、A4クラスは船室指定が可能です（船室指定後に旅行契約を解除する場合、船室指定取料として旅行代金の5%を申し受けます。90日前以降は旅行条件記載の取料に準じます）。
- お得な年齢割引もご利用ください！大人1名につき未就学児1名無料（詳しくは弊社までお問い合わせください）。
- 船中屋申し込みのお客様はシャワー・トイレ、ロビー、その他の設備は同室者と共に利用です。
- セミシングルタイプ、フレンジータイプは、船室内をカーペンで区切り、プライベート空間を提供するコンパクトメントタイプです。
- 旅行開始時13歳未満（中学生を除く）のお子様連れでの相部屋申し込みはお受けできません。
- フレンジータイプの船室は、2段ベッドの下段指定が可能です（有料）。ベッド下のスペースは同室者と共に利用です。

ビザ（査証）取得について

- クルーズに必要なビザ（査証）は、弊社にて取得手続きの代行をいたします。（有料）
- 参加いただくオプションツアーによっては、ビザ取得のための追加代金や追加書類をご提出いただく場合があります。
- 本パンフレット記載のビザ取得代金は日本国籍の方の代金です。日本国籍以外の方もお気軽にお問い合わせください。
- 米国入国は、ESTA認証（米国電子渡航認証システム）の事前取得が義務づけられています。（有料40,27ドル）
- シェンゲン協定により、ご出発前のシェンゲン加盟国への旅行日数によって、当クルーズにご参加いただけない場合がございます。
- 2026年より欧州渡航情報認証制度（ETIAS）の導入が予定されています。

海外旅行保険への加入が必須です

● 旅行中に疾病や事故などの事態に遭遇し、思いもよらない高額な治療費用や救護者費用などが発生した場合、法律上これらの費用は全てお客様個人のご負担となります。このような事態に備えるため、旅行期間のすべてがカバーされた海外旅行保険へ必ずご加入ください。海外旅行保険に加入されない場合、本旅行への参加をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

旅行変更費用補償特約の同時加入をおすすめします

クルーズの取消料はご出発の90日前から発生しますので、ご自身はもとより、ご家族・ご親戚の病気、事故などでご旅行をキャンセルしなければならぬ場合に備えて「旅行変更費用補償特約」に加入することをおすすめします。

海外安全情報

外務省の治安に関する海外安全情報より下記の通り危険情報が発出されておりますが、現地手配会社、関係省庁、船舶代理店などから最新情報を得て、当社が安全と確認しましたので本旅行を行います。

「レベル1：十分注意してください」

香港、コロンボ、サファガ、ポートサイド、イスタンブール、オーチヨリス、コロン、プエルトケツアル

「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」

マンサニョー

尚、現地の治安および感染症など海外の安全に関する情報は、お客様自身でも確認していただきますようお願いいたします。

旅行代金一覧（単位：円）

船室クラス	バルコニー/窓	フロア	ベア (2人部屋)	相部屋可	シングル (1人部屋)	セミシングル (2人相部屋)	フレンジー (3～4人部屋)			
オーナーズスイート	バルコニー付	9・10	A1	15,050,000	—	—	—			
ベントハウススイート		8	A2	11,400,000	—	—	—			
プレミアムスイート		9・10	A3	9,890,000	—	—	—			
スイート		8	A4	9,270,000	—	—	—			
ジュニアスイート		10	B	8,020,000	—	—	—			
バルコニーⅠ	窓あり	10-12	C1	5,640,000	○	I	10,716,000			
バルコニーⅡ		9	C2	5,480,000	○	J	10,412,000			
アウトサイドワイド		9-11	D1	4,800,000	○	—	—			
アウトサイドビュー		8	D2	4,700,000	○	—	—			
アウトサイドⅠ		8	E	4,490,000	○	K	8,082,000			
アウトサイドⅡ	窓なし	5-6	F	4,320,000	○	L	7,776,000			
スタンダードインサイドⅠ		8-11	G	3,400,000	○	M	6,120,000			
スタンダードインサイドⅡ		5-6	H	2,980,000	○	N	5,364,000			
						G2	4,420,000	F4	4名	3,456,000
						F2	3,500,000	G3	3名	2,682,000
						H2	3,080,000	H4	4名	2,384,000

※フレンジータイプは、出発時75歳未満のお客様限定です

※いずれも大人お一人様旅行代金です

取消日	取消料
91日前まで	無料
90日前以降60日前まで	旅行代金の5%
59日前以降29日前まで	旅行代金の50%
28日前以降15日前まで	旅行代金の80%
14日前以降	旅行代金の100%

本旅行の使用客船は貸切船舶によるものであり、いかなる理由であれ、旅行開始後の船舶に係る旅行代金の払い戻しはありません。

8. その他

①クルーズにご参加の場合は、海外旅行保険にご加入されることを必須といたします。②旅行条件に定めのない事項は当社旅行業約款「募集型企画旅行契約の部」によります。なお、当社約款は当社ウェブサイトよりご覧いただけます。

このパンフレット記載内容は2026年8月28日を基準としています。

別途諸費用（単位：円）

※2026年8月28日現在の金額です

チップ合計	184,800
ポートチャージ合計	83,160
ビザ取得代金合計	19,000
国際観光旅客税	3,000
米国アラスカ州クルーズ税	5,320

- 最少催行人員：1,000名
- 船中泊
- 日本人添乗員が同行します
- 食費：朝108回、昼108回、夕108回
- 医師、看護師が乗船します
- 使用客船：パシフィック・ワールド号（総トン数：77,441トン/全長：261.3メートル/全幅：32.25メートル/喫水：8.1メートル/乗客定員：2,419名/運航会社：シー・ホーク・コーポレーションリミテッドインク）

旅行企画・実施 株式会社ジャパングレイス（観光庁長官登録旅行業 第617号）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-13
www.japangrace.com

一般社団法人日本旅行業協会正会員 旅行業公正取引協議会会員

振込口座	三菱UFJ銀行	三井住友銀行	みずほ銀行
口座名義はいずれも （株）ジャパングレイス	高田馬場支店 普通 1211859	高田馬場支店 普通 9103064	高田馬場支店 普通 1991082

Coordinated by ビースポート 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1
TEL: 03-3363-7661 / FAX: 03-3363-7662 www.peaceboat.org

PHOTO: PEACEBOAT, 職員美穂、片岡和志、正垣貴人、水本俊也、吉田タスケ、ソー・ルグッド株式会社、Georgi Tushov, Luis Barreto, Adobe Stock, Getty Images, shutterstock.com



2030年までに日本のクルーズ人口100万人の達成に向けたキャンペーンに参加しています。



【プライバシーポリシー】
株式会社ジャパングレイスでは、お客様からご提供いただく個人情報の取扱いについて、ウェブサイトにてご案内しております。
https://www.pbcruise.jp/privacy/

PEACE BOAT CRUISE VOYAGE 129

Apr 2028 | EUROPE & ALASKA

2028年4月出発 ヨーロッパ & アラスカコース

横浜発着110日間 2028.4.28(金) - 8.15(火)



25 Ports of Call

ビースポートクルーズ最多25寄港
ヨーロッパは11寄港地訪問



Our Only Cruise to Istanbul

文明の十字路 イスタンブール
このコースだけが訪れる特別な街



4 U.S. Ports

話題のスポットから定番まで
人気の米国は4寄港地訪問





コペンハーゲンの街並み

PEACE BOAT CRUISE

2028.4 Voyage129

01 EUROPE - 欧州周遊

P3-9

ギリシャ / フランス / ポルトガル /
イタリア / スペイン

02 LIVE IN PRAYER

P10-17

TÜRKİYE, EGYPT

祈りが響く、受け継がれる美意識
イスラム世界に息づく平和と寛容

03 JOURNEY THROUGH THE USA

P18-21

米国旅行は一都市だけではもったいない！
クルーズで訪れる特別な経験をあなた

04 DESTINATIONS & PORTS

P22-23

世界一周クルーズの旅 全寄港地一覧



欧州 周遊

心ときめく、ヨーロッパ
EUROPE

Where Every Port Becomes a New Overland Adventure

寄港地から広がる、自由な陸路の旅

地中海から西ヨーロッパ、イベリア半島、そして北欧へー

ヨーロッパをめぐる旅のはじまりです。

寄港地を起点に、鉄道やバスを自由に組み合わせて内陸都市へ。国境審査のないシェンゲン圏だからこそ、船を離れて自分だけの旅路を切り開くことができます。公共交通機関を使いこなし、憧れの場所へ自ら赴く。その一歩踏み出す「自由」こそが、ヨーロッパの魅力を最大限に引き出し、旅をより深く、豊かなものへと変えていきます。

下記のマークが付いた場所は「オーバーランドツアー」か「一時下船（フリートラベル）」でご訪問いただけます

OVERLAND

オーバーランドツアー

空路や陸路を使って通常の寄港地からは遠い場所を訪れ、次の寄港地で再び合流する、ピースボートクルーズがご案内するツアーです。

FREE TRAVEL

一時下船（フリートラベル）

ご自身で予算・行き先を決め、移動ルートや宿泊などを手配し、思い思いにカスタマイズして“自分だけの旅”をお楽しみください。



地続きの歴史と いとおしい日常 神話の都で楽しむ 時空を超えた旅

街のシンボルであるパルテノン神殿に抱かれたギリシャの首都アテネ。現代の街並みの合間から顔を覗かせる古代遺跡、神話の主人公たちに捧げられた数々の神殿——“古代”と“今”の境界線がゆるやかに溶け合う光景そのものがアテネの魅力です。今なお地続きの歴史の上を歩き、出会い、感じる。遥かなるアテネの旅へ、いざ。



古き良きアテネが薫るプラカ地区

街の象徴であるアクロポリスの麓に広がる、特別保存地域のプラカ地区。古い街並みが残る通りには、カジュアルな大衆食堂「タベルナ」が軒を連ね、陽気で笑顔あふれる地元の人びとが迎えてくれます。



市場で感じる街の鼓動

散策では青空市やマーケット訪問も楽しみのひとつ。新鮮な野菜はもちろん、工芸品や他では見ない逸品とのめぐり合わせも旅ならではの。その街の人の顔が見える、暮らすように旅するひとときを。



近代五輪が生まれた地

古代ギリシャの神殿を彷彿とさせるザッペイオン、総大理石の観客席が見事なパナシナイコスタジアム。アテネの近代オリンピックの歴史を象徴する2大スポットを訪れるのもおすすめです。

足を延ばしてローマへ



①圧倒的存在感を誇る円形闘技場コロッセオ ②古代ローマの中心地として栄えた「フォロ・ロマーノ」 ③サンタ・マリア・イン・コスメディン教会にある「真実の口」 ④ローマの人びとの豊かな文化を物語る「カラカラ浴場」



青と白で魅せる 見事なまでの絶景 歩くだけで心ときめく 憧れの島へ

紀元前1,500年頃の火山噴火により生まれた、三日月型の美しい島・サントリーニ島。赤褐色の断崖を縁取るように白亜の家々が連なり、空と海、ブルーのドーム屋根が白い街に映える欧州屈指の美観が広がります。古代文明を語り継ぐ遺跡、絶景が堪能できるレストランやカフェなど、ロマンティックで極上の情景が旅を彩ります。



島民の暮らしにふれる

散策中ふと足を止めたくなるのが、島の一角に佇む小さな書店。素朴で愛らしいレイアウトの店内には心地よい空気が満ち、日常を忘れて、この島の暮らしに迷いこんだかのような時間が過ごせます。



崖の上の街

断崖の斜面に沿って海に張り出すように建っているこの街を、徒歩でゆったり登ったり、ケーブルカーを使ったり。カランカランと街に響く鐘の音に誘われ、頂上をめざします。



“この島らしさ”を感じるお土産

島の店先に並ぶのは、色とりどりの皿やボウル。エーゲ海を思わせる深い青や、島の夕焼けのようなオレンジが絶妙に調和した色使いが魅力です。この島で出会った美しい旅の風景をぜひお土産に。

おすすめのグルメ



①暑い季節の定番、氷入りのフレッド・カプチーノ ②世界無形文化遺産「地中海食」の代表格のギリシャ料理 ③ローカル定番軽食スピナコピタ ④ギリシャの絶品魚介料理



※鳥瞰イメージ

美しい印象派の光を追いかけて ノルマンディーで過ごす くつろぎのとき

フランス北部、セーヌ川の河口に位置する港町ル・アーブルを起点に、ノルマンディー地方を舞台としたアートをめぐる旅へと出かけます。印象派の名画を生んだ美しい自然景観、フランスの歴史が刻まれたスポット——歴史ある美と、ノルマンディーならではの豊かな美食に酔いしれる至福の旅がはじまります。



モネの庭を訪ねて

近郊のジヴェルニーには、フランス印象派の巨匠クロード・モネが約40年間暮らした家が残されています。敷地内に広がる美しい庭園から、モネは代表作『睡蓮』など数々の名画を生み出しました。



名画が生まれたモネの家

モネが作品を描いたアトリエには、作品のレプリカや、彼ら印象派の画家たちに影響を与えたといわれる浮世絵が飾られています。美しい景色を描き続けた、モネの生涯に思いを馳せるひとときです。



味覚で味わう印象派の世界

モネの庭の近くには、17世紀頃からフランスで発展した庶民的な飲食と社交の場であるレストラン「ギャンゲット(Guinguette)」があり、印象派時代の空気を感じながら料理やお酒が楽しめます。

広がる、フランスの旅



①いつの世も人びとの憧れを集める“花の都”パリ ②14世紀から時を刻む、ルーアンの街のシンボル大時計 ③欧州きっての人気を誇る世界遺産モン・サン・ミッシェル ④“フランスで最も美しい村”のひとつ、リヨン・ラ・フォレ



海からの風に とけてゆく郷愁 坂道から青い海を望む リスボン街歩き

ユーラシア大陸の西の果て、大航海時代の歴史が薫るポルトガルの首都リスボン。世界的に見ても、これほど「海」が街の誕生や発展、文化の醸成に結び付いた都市は珍しく、その歴史は今もこの街のアイデンティティです。歩くほどに感じる情緒、郷愁（サウダージ）——美しい記憶を今も刻み続けるリスボンを訪ねます。



トラムでめぐるリスボン

起伏に富み“7つの丘の街”ともよばれるリスボンで、街歩きに欠かせないのがレトロな車体のトラム。細い路地や小高い丘を走る車窓からは、中世ヨーロッパの面影を残す美しい街並みが望めます。



アズレージョに魅せられて

ポルトガル芸術を語るうえで、無くてはならないのが装飾タイルの「アズレージョ」。名所や旧跡はもちろん、街角や民家の外壁など至るところで、異なる模様や柄の美しいアズレージョが見られます。



世界へと開かれたコメルシオ広場

中央にドン・ジョゼ1世のブロンズ像が立つ、開放的で美しいコメルシオ広場。広場の南面は大西洋へと注ぐテージョ川に向かって開けており、世界へと扉を開いたこの街を象徴する光景が見られます。

おすすめのグルメ



①ポルトガルの夏の風物詩、イワシ(サルディーニャ)の塩焼き ②塩漬けタラの干物を使ったバカリャウ・ア・ラ・グレイト ③アロース・デ・マリスコは、ポルトガル版トマト雑炊 ④ポルトガル発祥のバステル・デ・ナタ



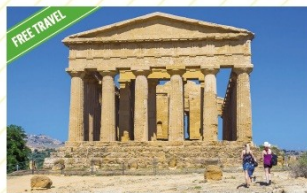
地中海最大の島 シチリアで 歴史探訪も絶景もグルメも 思いのままに

ヨーロッパ最大の活火山であるエトナ山を擁する、南イタリア・シチリア島の街カタニア。温暖な地中海気候が育む美しい海と自然、そして豊かな食文化が旅人を魅了します。ギリシャ、ローマ帝国と、異なる時代の建物が並列する街は必見です。南イタリアの成熟した文化にふれる、魅力ある旅路に期待が高まります。



精緻で美しいモザイク画

古代ローマ帝国後期に建てられた貴族の邸宅跡地「ヴィッラ・ロマーナ・デル・カサレ」。最大の見どころである床一面を埋め尽くすモザイク画からは、当時の人びとの世界観が伝わります。



紀元前5世紀建造のギリシャ神殿

なだらかな丘の上にくつものギリシャ神殿が並ぶ、世界遺産「アグリジェントの神殿の谷」。奇跡的な保存状態を保つコンコルディア神殿は、パルテノン神殿にも匹敵する美しさで魅了します。



世界自然遺産・エトナ山を登る

街のシンボル・エトナ山のハイキングは、シチリア島の大自然を体感できる人気のアクティビティ。ロープウェイとミニバスで頂上をめざせば、巨大な火口クレーターが圧巻の光景を描きます。

おすすめグルメ



①火山灰を含んだ肥沃な大地が生んだエトナワイン ②カタニアを代表するメニュー・パスタノルマ ③シチリア島の郷土料理とアランチーニ ④ローカルのソウルフード、シチリア風ビザ・スフィンチョーネ



歴史の残り香が誘う絶景への旅 数多の“美”に心奪われる アンダルシアの地へ

「アンダルシアの宝石」とよばれる世界遺産アルハンブラ宮殿を筆頭に、イスラム文化や芸術の数々が旅情を誘うスペイン南部のアンダルシア州。青い空、眩しいまでの太陽と白壁の家々、そしてフラメンコ——スペインのイメージを最も体現するアンダルシアをめぐり、そのエキゾチックで奥深い魅力に酔いしれます。



世界遺産の街・アルバイシン

11世紀にイスラム教徒によって築かれたアルバイシンの街。迷路のように入り組んだ道は、敵の侵入を防ぐために張りめぐらされたもの。高台にある展望台からは美しいアルハンブラ宮殿の全景が望めます。



スペインの情熱を体感！

アンダルシア生まれの民俗舞踊、フラメンコ。華麗なテクニックや目を奪うような衣装はもちろん、カンテ（歌）、バイレ（踊り）、ギターが三位一体となった情熱のステージはぜひ本場で鑑賞を！



素朴で美しい“白い村”

スペインで一番美しい村とも称される、フリヒリアナ。真っ白な壁とパステルカラーのドア、咲き誇る花々も相まって、目に入る光景すべてがまるで絵画のよう。美しい風景を心に刻む、極上の体験を。

おすすめグルメ



①定番から意外な組み合わせまで、多彩なタパスを選ぶ楽しみも ②炭火で焼いたイワシの旨味をそのまま味わう、イワシモラガ ③ジュワッと甘い、グラナダ地方発祥の伝統的焼き菓子ビオノノ ④スペインといえばハモン・セラーノ（生ハム）の本場



ガラタ塔とイスタンブールの街並み

LIVE IN PRAYER

TÜRKİYE, EGYPT

祈りが響く、受け継がれる美意識
イスラム世界に息づく平和と寛容

古代エジプト3000年の悠久の歴史を物語る遺跡が数多く残るエジプト。さらに古く文明が興ったトルコ。古代ローマからビザンティン、さらにオスマン帝国の都として1600年の歴史を有するイスタンブールには、イスラム文明の香りが濃厚に漂います。なぜ、アラブ世界はこれほどまでに芸術性の高い文明を育むことができたのか―世界遺産を通じて人類の歩みを説く、吉岡淳さんに伺いました。



吉岡淳

NHK文化センター世界遺産講師
元日本ユネスコ協会連盟事務局長

日本ユネスコ協会連盟の元事務局長として、30年にわたり世界遺産の保護や広報活動に携わっている。これまでに訪れた世界遺産は330ヶ所にのぼる。南米エクアドルで先住民族の生き方にふれたことをきっかけに、地域でできる地球に優しいライフスタイルを提案するオーガニック料理の店「カフェスロー」を2001年に設立。



TÜRKİYE 東西文明の継ぎ目、トルコ

文明の交差点。そして時空の交差点。トルコは、古くからさまざまな人びと、宗教そして文物が行き交ってきた地です。その最大都市イスタンブールはモスクを中心に据え、周りに神学校、救護所（病院）、貧しい人たちに對する支援の場所を配した都市構造を持っています。そこにイスラムの都市づくりの凄みが見てとれます。さらに多民族、そして多宗教の重層性を感じることができます。500年近くここに都を構えたオスマン帝国は、ビザンティン帝国を滅ぼしはしましたが、それが創り出した東ローマ文化を破壊することなく引き継ぎ、キリスト教にも寛容でした。そこには、イスラムの柔軟性と多様性を見ることができます。多様な民族・宗教・文物が行き交うためには、その地に平和が保たれていなければならないことにも思いをはせたいですね。



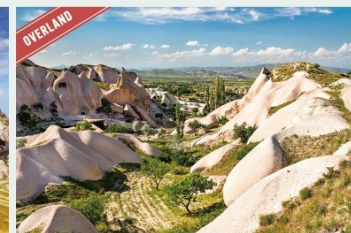
①② イスラム文化の国では、朝の訪れもひととき早い。日の出とともにモスクから響くコラン（コーラン）の音が、街を静かに包み込む。その地域でいちばん声のよい人が朗唱するのだと、モスクの方が教えてくれた。モスクは誰にでも開かれていて、内部には落ち着いた時間が流れている。
③ 食事は、トルコの伝統的なスタイル「クアフヴァルトウ」を。パンや

チーズ、オリーブ、ジャムなどが少しずつ並ぶ形式で、家庭でもレストランでもこのスタイルが基本だという。④「パンがなければ、食事は始まらない」。地元の人がそう語るように、街ごとに老舗ベーカリーがあり、パン売りたちが今日もあちこちで元気に声を張り上げていた。

もっとトルコを堪能したい方へ

**オーバーランドツアー
世界遺産カッパドキア訪問**

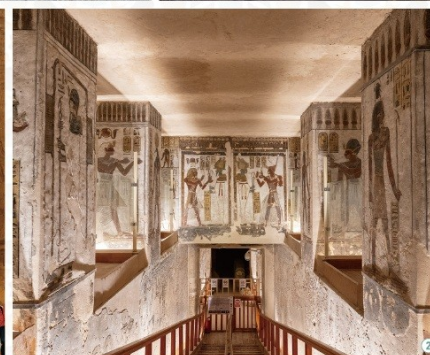
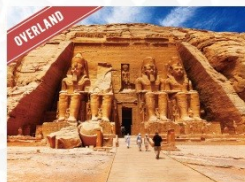
まるで別世界に迷い込んだかのような幻想的な風景と、先史時代から続く人類の営みが織りなす壮大な歴史を体感できる特別な地。地下都市や岩窟教会群は、敵の侵入を避けながらも信仰と暮らしを守り抜いた人びとの知恵の結晶です。





EGYPT 砂漠に眠る文明の記憶、エジプト

エジプトはナイルの賜物。古代ギリシャの歴史家・ヘロドトスは言いました。ナイル川が運ぶ肥沃な土のおかげで、エジプトの壮大な文明・国家が築かれたのです。古代エジプトは3000年もの歴史の積み重ねのなかでも、最も繁栄したのはツタンカーメンやラムセス2世を輩出した新王国時代です。古代エジプトにおいて芸術や技術が最も花開いたのもこのころでした。ナイルは農作物の恵みをもたらすだけでなく、外敵の侵入を防ぐ天然の要害として、エジプトに平和をもたらしました。古代エジプトの終焉から2000年後のいま、その遺産が現代エジプトのみならず全世界にとっても貴重な財産として活かされています。そしてアブシンベル神殿は「世界遺産＝人類共通の宝物」という、いまや普遍的となった発想の誕生の地でもあるのです。



太陽を信仰の中心に据えていた古代エジプト人にとって、太陽が昇る東は「現世」や「誕生」、沈む西は「死者の国」や「冥界への入口」を象徴する方角だった。① すべては生命線であるナイル川を中心に、② 王族たちの墓が並ぶルクソールの王家の谷やギザのピラミッドな

ど、王の墓はすべて西側に。③ 一方、テーベの守護神アメンに捧げられたカルナック神殿などの聖域は東側に築かれている。目の前に広がる壮大な遺跡群には、永遠の時間が今なお息づいていて色褪せない。④ 世界最大級となる「大エジプト博物館」も見応えとロマン十分だ。

もっとエジプトを堪能したい方へ

**エジプト文化に根ざしたデザインと職人技の融合
倫理的で美しい製品が人気！**

エジプト産の最高級コットンとリネンを使い、伝統的な手刺繍やシルクスクリーンプリントで仕上げたラグジュアリーなホームリネンブランド「MALAIKA」。カイロに自社の刺繍学校「Threads of Hope」を設立し、経済的に厳しい状態にあるエジプト人女性や難民の女性たちに技術を伝承しながら経済的自立を支援しています。





いまなお謎を秘める、ギザの大ピラミッド

いまだけの景色 — 歴史がくれた贈り物

エジプトの歴史と、イスラムのことを知ると、人類の歴史の重要な部分が見えてきます。イスラム文化のベースとしてあるのがビザンティンです。オスマン帝国は戦いによって城壁を壊したりはしたが、ビザンティン（東ローマ）の文化をほとんど破壊してないですよ。水道橋にしてもそうです。ちゃんとビザンティン文化を引き継ぎつつ、今度はイスラム教の文化を取り入れて。その両方がちゃんと並立し、多様性が生まれています。

オスマン帝国が行ったことですごいことの一つは占領した土地の人たちに対して、国家試験制度に通った人は誰でも、つまり他の民族であっても、いきなりどこかの知事に任命しています。つまり、人を分け隔てるのではなく、試験に通ればちゃんとそれは保証してくれるんです。ブルガリアにリラ修道院という素晴らしい教会があるんですけど、あそこは500年間ずっとオスマン帝国の支配下の中でキリスト教から改宗しなかったんですよ。それはなぜかというと、そこはオスマン帝国の賢いところで、まずもちろん改宗を要求するんですよ。でも拒否されたときには、じゃあ税金払ってくださいって条件を出すんです。リラ修道院はずっと税金を払い続けたおかげでそのままキリスト教の信仰を守れた。そこは非常に合理的ですよ。だから15世紀から20世紀の初めまでオスマン帝国は、巨大な国を維持できたわけです。

宗教が中心にありながら、それが排他主義に陥らず、生活・都市・技術・倫理・共存をつなぐ軸として機能していることがすごいですよね。

それは存在を認めるってことなんですよ。全て自分と一緒にしないで、それぞれ持っている文化を尊重する。スペインの文化はものすごく多様で豊かですよ。むしろイスラムの影響を受けたおかげで、スペインは保守的なキリスト教国家よりも遥かに素敵な国になっていると思いますよ。

キリスト教会の儀式の中にイスラムのものが入り込んでいたり、逆もまたあるんですよ。私たちはどうも宗教対立ばかりに気を取られるんだけど、じつはそんなことはない。共存していたり、逆にそれを取り入れていたりすることも結構ある。信仰が「抑圧」ではなく「秩序と美の源泉」になっている点が、イスラム文明の真の豊かさですね。

古代エジプトには昔3000年の歴史があって、現在はそれから2000年なわけですよ。その2000年以上前に残されたものが、いまものすごく財産になっている。現代のエジプトにとっては、観光収入が大半になるじゃないですか。これからも、未来永劫あいう素晴らしい遺産がある限りでは、そういう効果をもたらしていくわけですよ。

ところで、ナイルってものすごく便利な川なんです。地中海に向かって下るときは船を浮かべて、帆をおろすだけで行きてできる。だから4000年前から古代ローマ時代まではエーゲ海と地中海っていうのは、そこがハイウェイなんです。つまり、陸を行くよりも遥かに海の方が近くて、早くて、大量に物が運べる。そして文化と人をつなぐ道だった。大航海時代になってヨーロッパ人がはじめて喜望峰を越えてアフリカやアジアとかを知って驚愕するわけです。でも、海をハイウェイにしていたイスラムの人たちはとくにそこに行って知っていたんですよ。

地球一周クルーズでは、現在の世界を船で渡っていくけど、そのうちそれは見られなくなるとか、できなくなるっていう事実は、いつかは起こるわけですよ。いま目の前に見える風景が、じつはこの旅だけのものなんだ。未来は違うかもしれない。

やっぱりそこは大事だね。それを知っているか理解しているだけで、全然旅の中身が違ってくる。

船でシンガポールを過ぎてからインドに向かう途中でマラッカ海峡を通りますよね。そこはまさに大航海時代の中で、そこにいろんな人が行き交い、文化が行き交った海峡です。一番面白いのはマラッカの街に行ってみると、ひとつの小さな通りにキリスト教の教会とイスラム教と仏教の寺院が全部並んでいるんですよ。つまりそれは、平和だってことです。本当に交流っていうか、いろんな人、いろんな宗教とか物が行き交うためには平和じゃなきゃいけないわけです。だからその証ですよ。

特にイスラムとかアラブって、物騒なイメージで語られがちですけど、本当の平和の形っていうのはそういうところにある、それこそ行ってみないと、しかも知って行ってみないとわからない。それを知る一番の方法はピースポートクルーズじゃないですか。



- ① アヤソフィア / イスタンブール
- ② カルナック神殿 / ルクソール
- ③ 太陽の船の壁画 / ルクソール
- ④ スレイマニエ・モスク / イスタンブール
- ⑤ 新市街からの眺め / イスタンブール



ANOTHER STORY

イスラム世界
アナザーストーリー
はこちら



写真は全てイメージです

Journey Through The USA

米国旅行は一都市だけではもったいない！
クルーズで訪れる特別な経験をあなたに



①

広大な大地に、幾重もの歴史と文化、そして手つかずの自然が今なお息づく米国。その魅力は、ひとつの都市・ひとつの景色だけでは語り尽くせません。

流行の発信地として世界中から注目を集めエネルギーに満ちたニューヨーク、自由な精神と多彩な文化が育まれたサンフランシスコ、そしてダイナミックな氷河と原生の自然が悠久の時を刻むアラスカへと、航海を進めます。

航路をたどりながら、多彩な風景とそれぞれの土地に刻まれた時間に出会うことで、米国の奥深い魅力が少しずつ姿を現します。



Alaskan Fjords

船につらなる、ダイナミックな地球の姿

世界中の人びとを魅了する、アラスカの大自然に本船ごと繰り出します。



①②③⑤ 壮大なアラスカフィヨルドを遊覧
/2024年7月撮影 ④ 遊覧日のレストランは
氷の彫刻で彩られる ⑥ アザラシ ⑦ クジラ
⑧ 遊覧記念ドリンクも堪能

New York

ニューヨーク

世界を動かすエネルギーが
満ちた全米一の大都市

世界経済を牽引するニューヨークは、活気と多様性にあふれる米国最大級の都市。空へと伸びる摩天楼が織りなすマンハッタンの景観は圧巻で、ロックフェラーセンターから望む街並みは、この街のスケールを象徴しています。眠ることのないタイムズスクエアには巨大スクリーンが輝き、世界中から多くの人びとが集います。



Seward & Ketchikan

スワード・ケチカン

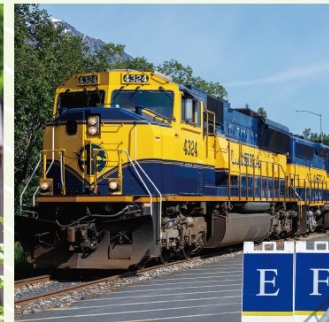
フィヨルドの入口に佇む
先住民文化とトーテムポールが
迎える港町

アラスカクルーズの玄関口・ケチカン。この地域に昔から暮らしているトリンギット族の文化が色濃く息づき、街に立つトーテムポールが、この地に受け継がれてきた歴史を今に伝えます。伝統的な木彫りアートやクランハウスとよばれる部族の家屋を見ることができ、アラスカらしい魅力にあふれた街です。



世界の課題や未来に向き合う
国際都市を訪ねる
船上では国連との特別企画も実施

国連本部を擁するニューヨークでは、世界が直面する課題や未来について考える機会にも恵まれます。ピースポートでは、寄港中に船上で国際会議やイベントを開催するほか、国連本部を訪問し、国際社会の最前線にふれるプログラムも実施。世界で活躍する人びととの交流を通して、多様な視点や価値観に出会える貴重な体験が待っています。



静寂と急峻な山々
旅の余韻を包む
アラスカクルーズの終着地

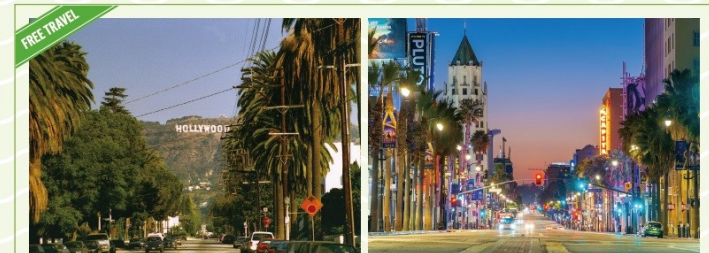
旅の終点、スワードは静かな湾と切り立つ山々に囲まれた港町。長く暗い冬が明けると、この地は活況を迎え、世界中から旅人が集まります。北米最北の列車、アラスカ鉄道の終点の地でもあり、旅の締めくくりにふさわしいアラスカの壮大な自然を心ゆくまで満喫できる場所です。

San Francisco

サンフランシスコ

何度でも行きたくなる
自由な気風と美しい街並み
が彩る西海岸の風景

太平洋に面し、多様な文化と自由な気風を育んできたサンフランシスコ。起伏に富んだ街並みを路面電車がゆっくりと走り、赤く美しいゴールデンゲートブリッジが街の風景に溶け込みます。レトロなダイナーで味わうひとときも、西海岸の日常を感じられる楽しみのひとつです。



Los Angeles ロサンゼルス

4年に一度のスポーツの祭典が開催！夏のロサンゼルスへ

西海岸を代表する都市・ロサンゼルス。太陽が降り注ぐこの街では、サンフランシスコ寄港の時期に、4年に一度の世界的なスポーツの祭典が開催されています。街は熱気と歓声に包まれ、西海岸一帯もこの時期ならではの特別な活気にあふれていることでしょう。

※本クルーズにおいて、オリンピック観戦チケットの手配、および関連するオプションツアーの実施はございません。観戦等ご希望のお客様は、チケット、交通機関、宿泊ホテル等ご自身で手配・確保をお願いいたします。

「世界のいま」を感じる 世界一周クルーズの旅 全寄港地一覧



香港
クラシカルな建物に高層ビル、喧騒の市場まで。情緒あふれる多彩な街角に出会う



シンガポール
街の熱気に包まれて味わいたい、多彩な歴史と文化を映したエキゾチックな一皿



**スリランカ
コロンボ**
都会の喧騒と静謐な折りの場が混在する。数多の魅力を秘めた国スリランカへ



**エジプト
サファガ**
悠久の歴史をたたえた遺跡が待つルクソールの地で、古代エジプトヘイタムトリップ



**エジプト
ポートサイド**
スパイスとオイルの美味しいハーモニー。絶品のエジプシャングルメを味わう



**ギリシャ
サントリーニ島**
青と白の景色に太陽がつくる陰影—エーゲ海屈指のリゾート島で過ごす美しい時間



**ギリシャ
ピレウス**
街全体が歴史博物館。昔日の栄華を今に伝える、古代遺跡群と向き合う至福の時間



**トルコ
イスタンブール**
東洋と西洋が交わる地で味わう。歴史が訪いだバラエティ豊かなグルメの数々



**イタリア
カタニア**
バロック建築やシチリア料理も楽しみ！シンボル・エトナ山が抱くオレンジ色の街並み



**スペイン
モトリル**
何を食べても大満足！地中海の上質な海の幸が載った、幸せな一皿と出合いに



**ポルトガル
リスボン**
石畳に響く郷愁の足音。ヨーロッパの西の果てで出会う、異国情緒あふれる光景



**フランス
ル・アーブル**
歴史を偲ばせる世界遺産に、グルメにアートも。欲張りな願いを叶えるフランスの港町



**ノルウェー
オスロ**
初夏の陽光が誘う首都オスロで、グリーンキャピタルを感じる充実の街歩きを堪能



**スウェーデン
ストックホルム**
水辺と緑が織りなす、絵画のような風景がここに。輝きを放つ北欧の美観都市を訪ねて



**フィンランド
ヘルシンキ**
コーヒー消費量世界一のヘルシンキで、「カバヴィタウコ（コーヒー休憩）」の文化を体験



**デンマーク
コペンハーゲン**
街並みや暮らしが物語る充実の幸福度。伝統と北欧モダンが交差するコペンハーゲンへ



**アイスランド
レイキャビク**
ギャオや間欠泉、轟音響く大瀑布も、世界最北の首都で出会うワンダーな体験



**米国
ニューヨーク**
憧れスポットに心躍る街歩き。世界的ランドマークがひしめく大都会ニューヨークへ



**ジャマイカ
オーチョリオス**
深い緑と豊かな水が迎える南国の島。カリブ海のリゾートで紡ぐプライズレスな時間



**パナマ
コロン**
船旅だから味わえる、緻密で驚異的な航行劇。海上交易の大動脈・パナマ運河を体験！



**グアテマラ
ブエルトケツアル**
先住民族の人びとが生み出す色鮮やかな手仕事に出会える、古代マヤ文明の中心都市



**メキシコ
マンサニージョ**
ラテンのリズムをBGMに、タコスにサルサ、ワカモーレなど魅惑のメキシコ料理を堪能



**米国
サンフランシスコ**
米国西海岸、海に面した風光明媚な街並みと穏やかな気候が人気の魅力あふれる都市



**米国
ケチカン**
入り組んだフィヨルドの奥に佇む、豊かな先住民文化をたえた地・ケチカンへ



**米国
スワード**
静寂の水面と急峻な山々が魅せる、ロマンあふれるアラスカの大自然がここに

多様なニーズに合わせて選べる船室の数々

プライベート空間でも海を身近に感じられる、海側に面した船室を豊富に備えたパンフィック・ワールド号。旅の目的に合わせ、自由にお選びいただける船室設定です。

ご確認事項

- 天候や現地事情の影響により、入出港日時の変更や抜港になる場合がございます。
- 本船が沖合に停泊し、テンダーポートなどを使用して上陸する寄港地では、気象条件によっては上陸できないこともございます。
- この旅行は地球の遠隔地への航海であり、天災地変、政治状況の悪化、現地官憲の命令など、当社が関与し得ない事由が生じた場合、乗船客の安全を第一と考え、また航海の安全を考慮し、お客様に事前に、あるいは緊急の場合は変更後にお知らせし、旅行日程、旅行サービスの内容を変更する場合がございます。
- 航海日程は船長や船会社の判断によっても変更される場合があります。
- 上記のような不可抗力による変更の場合でも、払い戻しは一切ございませんので、予めご了承ください。
- 本パンフレット記載の寄港地に関する案内文および写真の一部は、オーバーランドツアー含むオプションツアー（有料）に参加された場合にお楽しみいただける内容を含んでおります。
- オーバーランドツアーは寄港地で一時下船して別の港で再会合するツアーです。
- 本パンフレットに掲載の写真は、お客様にピースポートクルーズのイメージをお伝えするものであり、過去に使用した別の客船で撮影された写真も含んでおります。全て旅のイメージです。
- ご自宅から集合・解散地等発着港までの交通費は含まれません。

パンフィック・ワールド号でゆくピースポート地球一周の船旅
2028年4月 Voyage129
横浜発着110日間 2028.4.28（金）～8.15（水）

日程		寄港地		
4.28 金	出航 午後	横浜		
5.3 水	入港 午後 出港 深夜	香港		
5.8 月	入港 朝 出港 深夜	シンガポール		
5.13 土	入港 朝 出港 夜	コロンボ	スリランカ	
5.23 火	入港 早朝	サファガ		
5.24 水	出港 午後	エジプト		
スエズ運河通航				
5.26 金	入港 午後	ポートサイド	エジプト	
5.27 土	出港 深夜			
5.29 月	船泊 朝 出発 夜	サントリーニ島	ギリシャ	
5.30 火	入港 朝 出港 深夜	ピレウス		
6.1 木	入港 朝 出港 深夜	イスタンブール		
6.4 日	入港 朝 出港 夜	カタニア	イタリア	
6.7 水	入港 午後 出港 深夜	モトリル		
6.9 金	入港 朝 出港 夜	リスボン		
6.12 月	入港 朝 出港 深夜	ル・アーブル	フランス	
6.15 木	入港 朝 出港 夜	オスロ		
6.18 日	入港 午前	ストックホルム	スウェーデン	
6.19 月	出港 午後			
6.20 火	入港 午前 出港 深夜	ヘルシンキ		
6.23 金	入港 早朝 出港 深夜	コペンハーゲン	デンマーク	
ソグネフィヨルド遊覧				
6.28 水	入港 朝 出港 夜	レイキャビク	アイスランド	
7.6 木	入港 朝	ニューヨーク	米国	
7.7 金	出港 深夜			
7.12 水	入港 朝 出港 夜	オーチョリオス		
7.14 金	入港 午後	コロン		
7.15 土	出港 早朝	パナマ		
パナマ運河通航				
7.18 火	入港 朝	ブエルトケツアル	グアテマラ	
7.19 水	出港 夜			
7.22 土	入港 午前 出港 夜	マンサニージョ	メキシコ	
7.27 木	入港 朝	サンフランシスコ	米国	
7.28 金	出港 夜			
8.1 火	入港 朝 出港 夜	ケチカン		
アラスカフィヨルド遊覧				
8.5 土	入港 朝 出港 夜	スワード	米国	
8.15 火	帰港 午後			

※訪問地や航路は、天候や海の状況による船長判断、その他の理由により変更する場合があります。

0:00～	4:00～	6:00～	8:00～	12:00～	18:00～	23:00～
深夜	早朝	朝	午前	午後	夜	深夜

22

23